

No.61

輝けきくち

青少年育成推進員だより

問い合わせ先
菊池市教育委員会
生涯学習課内
☎0968(25)7232

「青少年健全育成五訓」が改訂されました！

平成17年に4市町が合併し、新しい菊池市になって、20年を迎えようとしています。

青少年育成市民会議は、合併前から活動しており、当時の推進員が作成した「青少年健全育成五訓」は20年以上も市民の皆さんの糧として引き継がれてきたということになります。特

第10回 菊池市青少年健全育成五訓

- ◆菊池市の子どもは
- 一、気持ちよくあいさつをしよう。
 - 二、早寝早起きをし、朝の食事はきちんと食べよう。
 - 三、一日一つ、よいことをしよう。
 - 四、自分のことは自分でしよう。
 - 五、友達を大事にしよう。
- ◆菊池市の大人は
- 一、子どもたちに「一日一声かけよう。
 - 二、家族みんなでふれあう時間を作ろう。
 - 三、地域の行事に親子で参加しよう。
 - 四、働くことの大切さを教えよう。
 - 五、郷土の歴史を知り、菊池で育つ誇りを持たせよう。

に子ども五訓は、夕方トランプ放送で紹介され、すっかり定着しました。

しかし、時代の流れで私たちの生活や家族の在り方などが変わってきました。青少年育成市民会議では、市民の皆さんのご意見や策定当時の推進員の指導内容を考慮しながら、現推進員会で内容の見直しを図り、本年度の総会で「新五訓」の改訂を承認しました。

それに伴い、令和6年1月1日より、まず市内の小中高等学校や区長会、市関連団体および施設に新五訓の掲示と啓発をお願いしました。

また、1月からの夕方トランプ放送では「新五訓」を流し始めました。これまで子ども五訓だけを紹介していましたが、大人の五訓の周知が十分ではなかったという課題から、大人の五訓も紹介します。今回、市民の皆さんに改訂の経緯を説明し、今後は、青少年育成市民会議の活動の中で、さ

NEW

菊池市青少年健全育成五訓

菊池市の子どもは

- 一、自分から、明るい「あいさつ」をしよう。
- 二、時間やルールを守ろう。
- 三、夢に向かって、挑戦しよう。
- 四、人に優しくしよう。
- 五、すべての「命」を大切にしよう。

菊池市の大人は

- 一、子どもたちを温かく見守りましょう。
- 二、家族でふれあう時間をつくりましょう。
- 三、学校や地域の行事に、みんなに参加しましょう。
- 四、学ぶこと、働くことの大切さを教えましょう。
- 五、ふるさと菊池の歴史や良さを伝えましょう。



菊池市青少年育成市民会議

らに啓発を進めていきます。

市民の皆さんには、これを機会に、市の青少年の健全育成のため、市民一人一人が自覚し、協力し合いながら、人としての温もりのある、明るい社会を築こうとする意識を改めて持ってもらえればと願います。

青少年育成推進員会長
稲田益城

4年ぶりに開催！
かるた大会

昨年12月2日、市内全小学校29チーム、95人の児童が参加し、緊迫した熱戦が繰り広げられ

※掲示用プリントが必要な人は、生涯学習課までお申し出ください



ました。推進員も審判員として奮闘しました。

第21回 菊池ふるさとかるた

な 名にし負う 石門くぐれば 円通寺



円通寺(旭志・岩本)

平安時代中期の1071(延久3)年に、菊池初代則隆公が創建、菊池氏の衰退により一時さびれましたが、1667(寛文7)年に春山和尚が再興。入口にかかる石門(江戸期、県指定文化財)にある「円通」の字は、春山和尚の筆によるものです。

No.53

スポーツ

お問い合わせ先
菊池市
スポーツ推進委員
協議会広報部
☎0968(25)7234

全国市町村交流レガッタ
大会(9月29日～10月1日)

長野県下諏訪町で開催された第32回全国市町村交流レガッタに、菊池市スポーツ推進委員7人が参加しました。全国26市町の代表111クルーによる熱戦が繰り広げられました。

市からは3クルーがエントリー。良い結果は出ませんでしたが、とても充実した大会となりました。第33回大会は鹿児島県薩摩川内市で行われます。

菊池支部 松山裕史



出場したスポーツ推進委員の皆さん

菊池ロータリーモルック
大会(11月19日)



菊池高校のグラウンドで、2023菊池ロータリーモルック大会が開催されました。小学生の部11チーム、中学生の部2チームの参加があり、白熱した試合が繰り広げられました。

スポーツ推進委員も審判として運営に携わり、子どもたちの皆さんの笑顔を見ることができ、素晴らしい大会となりました。今年も開催予定です。皆さんの参加をお待ちしています。



審判としてモルック大会に携わりました

熊本県スポーツ推進委員
研修会(12月23日)

2日間にわたって、第61回熊本県スポーツ推進委員研修大会が山鹿市総合体育館で開催され、菊池市スポーツ推進委員12人が参加しました。



研修で学んだことを今後の活動に生かします

1日目の午前は、城北高校チアダンス部による歓迎アトラクションやウルトラマラソン日本代表の岡山春紀さんによる講演がありました。午後からは、「スポーツ推進委員として自発的に取り組むために」と題して、中尾雄一委員が菊池市を代表して発表しました。



中尾委員

地区別研修会(12月9日)

旭志体育館で、地区別研修会を行いました。人権学習での動画視聴の他、日本赤十字社より講師をお招きし、救命救急法について実技を交えて研修を行いました。

実技研修では、私たちも普及活動をしているモルックを行い、たいへん盛り上がりました。



モルック競技



救命救急法の実技研修

モルック競技については、市民体育大会の競技の一つでもあります。今年の大会での参加をお待ちしています。

菊池支部 藤崎博文